

## 2018年度 支援サービスいずみ 事業報告

支援サービスいずみ

管理者 溝口吉郎

### 【事業目的】

介護保険法の理念に基づいた居宅介護支援のサービスを通して

- ① 住みなれた地域・在宅でのその人らしい生き生きとした生活の実現を目指します。
- ② 行政・医療・施設・居宅サービス事業者・地域包括支援センター・地域の資源を活用し、「利用者本位」「自立支援」「10の基本ケア」の視点に立ったサービスを提供します。
- ③ サービスを通して本人・家族の思いを実現します。

### 【事業計画（方針）】（事業方針）

- ① 利用者ニーズと家族のニーズを的確にとらえ、自立支援、重度化防止を目標に特定事業所として質の高いケアマネジメントを行います。

・地域包括ケア、10の基本ケアの視点を持ち、ケアプランに反映させていきます。

→地域資源の活用、インフォーマルな支援の提供を意識したケアプラン作成が出来つつある。その中で足りない資源を明確化し、地域ケア会議を通じて資源を作り出すことが今後の課題。10のケアに沿った考えを持って取り組めるケースも出てきている。

- ② 法令を遵守し、個人情報保護に留意した情報提供及び情報開示、並びに説明責任を果たします。

・サービスの提供にあたっては計画について十分な説明を行い、利用者の理解と同意を得ていきます。

→毎回本人・家族に説明、同意を頂いている。

・法令・個人情報保護に関する研修の実施、マニュアルを整備し、職員の意識を高めます。

→研修計画に沿って研修を実施。マニュアルは完成まで至らず、継続課題とする。

- ③ 地域から信頼され、選択される取り組みを行います。

・事業所内で相互に点検を行い、業務内容を確認しあう事で、支援を客観的に捉える機会を作ります。

→事業所内でのケアマネジメントサイクルの確認を実施していたが、業務への支障が出てしまい一時中止。今後、業務負担を減らしながら継続実施できる方法を検討していく。

・専門研修・事業所内研修への参加及び自己研鑽を行う事により、各々の専門性を高めます。

→中島、宮崎が専門研修に参加。溝口が主マネ研修に参加。事業所に届く研修案内の中から指名、希望研修にそれぞれ参加。ミーティングにて伝達研修を実施。

・職員会議（1/月）・ミーティング（1/週）、事例検討会（2/年）を実施し、情報の共有化・スキルの向上を図ります。

→6月、11月に他法人も含めた事例検討会を実施。1/月ミーティングにて質の向上を目的とした研修を講師持ち回りにて開始した。

- ④ 地域包括ケアの視点に基づいたサービスを提供します。

・居宅分科会・圏域別事例検討会・ケアマネージャー交流会への参加、地域包括センターとの連携を通じて地域の情報収集に努めます。

→分科会には毎回交代で参加。圏域別事例検討会にもそれぞれが参加。池本は来年度より。

・地域の活動への参加、地域の資源を活用する中で、不足している地域資源の発見に努めます。

⑤ 利用者が安心できる環境を作ります。

・法人内他事業所との連携を密に図ります。

→ケアマネ個々により差があった。

・法人外事業所の情報を収集・共有し、適切な事業所選択を支援します。

→情報は毎週のミーティングにて共有。空き時間等に事業所見学し、自身の目で見えて情報を得た。

⑥ 生活における食を大切にします。

・疾病・生活スタイルに合わせた食事が取れるようサービスを調整します。

→カロリー、塩分、タンパクの制限等、療養生活に必要な食事の支援が中心であった。生活スタイルに合わせた提案が出来ないこともあった。

・食の専門家の力を活用して、おいしく食べ続ける事が出来るよう、口腔機能の維持・向上に努めます。

→栄養士、STによる専門家の評価をもとに口腔機能維持、おいしい制限食が提供できるようサービス調整した。

⑦ 相談の専門職集団としての力を法人に還元し、法人理念の実現を目指します。

・法人内研修での講師を担います。

→法人内研修にて講師をする機会はなかった。

#### 【事業計画（数値目標）】

① 月間請求ケアプラン数：194件

・各ケアマネージャーの目標担当件数を決め、責任を持って担当します。

→担当件数の意識は皆持っていた。退職や異動により計画の変更、遅れが目立ち数値目標には届かなかった。

#### 【会議計画】

① 職員会議：1/月 ミーティング：1/週 の頻度で開催します。

・法令に関する情報の周知、地域・事業所・利用者情報の共有を目的として開催します。

→欠かさず開催。

② 事業所内事例検討会：2/年

・実際のケースを通じて相談技術の共有、ケアマネージャーとしての専門性の向上を図ります。

→質の向上研修の一環として実施。

#### 【委員会計画】

① ケース検討委員会：1/週 ケアプラン内容の検討、困難ケースの検討

→ミーティングにおいて個々が抱える困難に対し助言、提案を実施。その後ミーティングにて報告。

② 苦情対応委員会：1/2月 寄せられた苦情に対する対応と解決の進捗確認、防止策の検討

→ミーティング内で実施。2件の苦情あり、どちらも事業所内での担当変更となった。

③ 環境整備委員会：1/2月 事業所内外の環境整備・点検と必要物品の確認補充

## 【研修計画】

① 専門研修として基礎研修・更新研修に参加します。

・介護支援専門員専門研修Ⅱ：宮崎、溝口

→溝口は主任ケアマネ研修と重なり、来年度参加申し込む。宮崎は計画通り受講済み。

・介護支援専門員専門研修Ⅰ：中島

→計画通り受講済み。研修終了後、事業所内で報告する機会を設け、学びを深めた。

・主任介護支援専門員更新研修：嶋

② ケアプラン研修・アセスメントに関する研修、認知症理解に関する研修、相談技術に関する研修に参加します。

\*頻度・対象については別紙「支援サービスいずみ 年間研修計画」を参照

→研修計画を基にそれぞれ研修に参加。

## 【その他の計画】

① パスレル保谷の一員としての活動

・1月の運営協議会に参加する。

・パスレル祭りへの参加（10月）

→津崎・子島・伊藤統括が参加。今年度は利用者と共に子供向けに折り紙体験を実施。

以上